

# トピックス ①

## 英語論文報告

～治療法の確立していない副腎神経芽腫の患者さんへの新規治療法～

泌尿器科部長 黒川覚史


いわゆる「風邪」や「インフルエンザ」のように比較的多くの患者さんがかかってしまう疾患と、ごく少数の患者さんしかかからない疾患があります。今回、ごく少数の患者さんしかかからない、成人の副腎神経芽腫の患者さんに対して行った治療が幸いにも功を奏したため、英語論文として世界に向けて発信しました。このような報告をひとつひとつ積み重ねていくことが、未来の良い医療につながっていくことと信じています。

近年、現場で働く医療従事者の思いとはうらはらに、企業や研究者によるデータ改ざんなど医学研究に関する不正行為が報告されています。その

ような不正をなくするために文科省と厚労省が合同で「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を公布し昨年4月から施行されています。当院でもデータの不正や患者さんの不利益がないように、院内の治験センターや外部の倫理委員会で厳正に審査を行っております。

地域の皆様ならびに未来の子供たちに良い医療が提供できるように、これからも努力してまいります。

Hindawi Publishing Corporation  
Case Reports in Urology  
Volume 2016, Article ID 2657932, 4 pages  
<http://dx.doi.org/10.1155/2016/2657932>



Case Report  
**Adrenal Neuroblastoma in an Adult: Effect of Radiotherapy on Local Progression after Surgical Removal**

**Satoshi Kurokawa,**  
Satoshi Kurokawa,<sup>1,2</sup> Kentaro Mizuno,<sup>1</sup> Akihiro Nakane,<sup>1</sup>  
Yoshinobu Moritoki,<sup>1</sup> Hidenori Nishio,<sup>1</sup> Hideyuki Kamisawa,<sup>1</sup> Yasue Kubota,<sup>1</sup>  
Atsushi Okada,<sup>1</sup> Noriyasu Kawai,<sup>1</sup> Yutaro Hayashi,<sup>1</sup> and Takahiro Yasui<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Department of Nephro-urology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, 1 Kawasumi, Mizuhō-cho, Mizuhō-ku, Nagoya 467-8601, Japan  
<sup>2</sup>Department of Urology, Nagoya Tokushukai General Hospital, 2-52 Kinosji-cho-Kita, Kinosuji 487-0016, Japan

